

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年8月31日（木）14時00分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
審査グループ 研究炉等審査部門  
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、大島原子力規制専門員  
検査グループ 核燃料施設等監視部門  
小澤企画調査官、石井主任監視指導官  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名  
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他13名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料  
資料1 ガラス固化処理技術開発施設(TVF)における固化処理状況について  
資料2 3号熔融炉の運転条件確認試験について  
資料3 工程洗浄の進捗状況について  
資料4 東海再処理施設の安全対策の進捗状況について  
資料5 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書（令和5年5月31日申請、令和5年8月8日一部補正）について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の嶋でございます。そうしましたら、本日の面談を始めさせていただきますと思います。早速ですが、提出いただきました資料に基づきまして、原子力機構の方からご説明をお願いいたします。
0:00:17	はい、衛藤技師長守川です。まず資料 1、ガラス固化技術開発施設TVFにおける国宝要綱についてということで、
0:00:27	前回の面談、以降ですね修正した箇所をについてご説明させていただきます。まず 2 ページの会合に向けた形ってことで一応概要ですねお手紙 1 枚つけてます。
0:00:44	これは後の説明資料がですね内容としては割愛させていただきます。
0:00:49	3 ページ目は方今の内容は同じなんですが、両括弧 4 ですね。
0:00:59	廃棄物の詰め替え作業を 5 人い行って当院SAFERの遠隔改訂作業埋蔵施設BSM事故受注分 120 の点検整備に注力し点検整備を完了するMARK-I中旬以降ということだったんすけど。
0:01:15	今コードの交換等を進めておりますので少し時間、期間をとってちょっと 10 月以降に解体廃棄物の詰め替え作業を変え再開する予定ということで、現状の進捗状況をあわせて記載のほうを見直しております。
0:01:32	4 ページ目。
0:01:34	どう(7)ということで 354 への更新スケジュールについては表 1 ということで 5 ページ目に、
0:01:44	を入れております。こちらについては、前回の会合で示した工程ですね。
0:01:52	これに、現状の進捗実績等を加えた形として、
0:01:59	見直しをしております。
0:02:02	基本的な熱上げの時期は、元のスケジュールのままで、
0:02:07	このところが、今後見直していくという形。これ前回の会合と記載は変わっておりません。
0:02:15	書いたところをちょっとピンクで書いてるところでございます。上の四角の中、追加となってる作業ということで、
0:02:23	②ということでBSM良案型マニピュレーターですね次 51M120 棟を 421。
0:02:31	それぞれ点検整備が必要ということで数ヶ月要する見込みという形で追記してます。
0:02:38	それとあと実績 1000 ということで黒で記載しております、3 ポツ、効果的な廃棄物解体。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	これダイエー令和5年の第4、第1四半期末までで一応の除去装置に昨日作業完了してますんで、その下のところに、
0:02:59	追加となってる、BSMコード利用日インセルクーラーファンですね、この大内インセルクーラーファンの改定をまず進めてるってことで、実績線と、吹き出しでそちらの方の記載を入れております。
0:03:14	ロックポツの高経年化対策のところに追加となってる作業BSMの整備ですね。
0:03:22	今の方120番をやってますので120番のやっているとところのスケジュール、おおよそのスケジュール見込みと実績。
0:03:30	あと、今後行います121番の整備を第3四半期注意を行う予定でそちらの方を記載してます。
0:03:39	優先順位とか順番としてはこの四角で囲ってます一番。
0:03:46	まずBSMの整備で2番で、4ポツの廃棄物の詰め替えのところに行ってそのあと3ポツの、
0:03:54	BSMコード利用日スクラバの遠隔解体、そのあと、四角4の5番の解体パーマネントな整備、この流れで進んでいくという状況です。
0:04:04	これを踏まえた今スケジュールの方見直しを進めているという状況でございます。
0:04:10	戻っていただきます4ページ目。
0:04:14	両括弧8、こちらは全体の計画についてということでこれも
0:04:20	会合等でお示している方針ということをここで改めて記載してます。
0:04:27	外部副課長の全体計画については、3号余裕の更新により、パッキン増減性の複雑性の向上を見込まれるものの、3号炉の作動試験結果及び運転条件、1株当たり製造本州3号炉の残留学食期間等の見通し、これらを踏まえ、
0:04:45	保険性の警戒計画書URに示すホシたい形で全体計画に対する、
0:04:51	費をここで記載しております。
0:04:55	6ページ目。
0:04:57	大和マネジャーの点検整備の状況の両括弧3。
0:05:03	整備については、以前は接続コネクタ部の交換、または、高度理事の講師っていう形で書いておまして現状の
0:05:13	点検結果を踏まえて、整備については警部クランプを含む通り1期の効果を行う予定と。
0:05:20	なお、他の接続コネクタ部についてもケーブルクランプの固定箇所の確認調整を行うという形で、現状の進捗を踏まえてですね記載のほうを見直しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:30	修正箇所は以上となります。
0:05:36	富島です。そうしましたら、ご質問ご意見について、ご質問ありましたらお願いいたします。すいません加来君からイシイですけども。
0:05:52	よろしいでしょうか。
0:05:55	この表の 1 の表 1 の資料の中の表 1 については、一応、5 万の形で審査会合特管で示される時もあるようなイメージになるんですか。
0:06:10	別所堀川です。
0:06:11	これの進捗の見直し自体はこれ、今後のスケジュールを踏まえて今年の終わり頃ぐらいには見直したいと思っておりますが今現状ちょっとまだ見直し途中でありますので、このような形で今お示しする形で会合の方は示したいというふうには考えております。
0:06:31	以上です。わかりましたあの会合はこの感じ出てくるっていう、イメージに関しましてはどうもありがとうございます。
0:06:48	すいません。規制庁の島です。ちょっと表 1 の見方をすいませんちょっともう一度。
0:06:55	教えていただきたいんですけども。
0:06:58	まず
0:07:00	青字の①については、前回会合でもご説明いただいたものかなと思っております。村崎徳がピークですかね、教育を②。
0:07:13	については、これは 3 ページで言うところのですね、
0:07:25	ここに、両括弧 2 の最後の、
0:07:30	文章に繋がるんですけど。すいません。ちょっとそこを教えてください。
0:07:34	原則思います。はい。丸井のところ、3 ページ目の両括弧 2 の、
0:07:43	途中ですね巡回台の土佐区長ほか右半分の大戸。
0:07:52	導通不良が発生したという内容。
0:07:55	に繋がります。プラスアルファ両括弧 5 ですね。はい。もう 1 機の巡回台の不調も確認されたということでこの評価ポイント両括弧をまとめて前回の会合以降、
0:08:08	追加で発生した事象ということで示しております。以上です。
0:08:15	課長嶋です。
0:08:17	はい、ありがとうございます。鶴委員。
0:08:23	追加②の日M。
0:08:27	121 番の方は、
0:08:31	この矢印とかは特に何も、この庄野中正一の中では、入っていないんですけど、そのクリティカルパスにはならない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:43	作業なんでしょうか。
0:08:47	小項目、こちらについては今現状他の作業と並行してできるのではないかとということで、今現状はクリティカルにはならないかなと思ってますが詳細な、ちょっと点。
0:09:04	敬遠した上で、組み直しが入るかもしれませんが、今現状はクリックにならないような形で平行した形で点検整備を進めたいというふうな形で考えております。
0:09:16	以上です。
0:09:18	規制庁小沼です。
0:09:20	場合によっては、なる可能性もあるってことなんですね。
0:09:26	はい。現象もそうです点検した結果ちょっと少し点検範囲種整備範囲を広げてやらなくちゃいけないとなるとちょっとオークリッジかな歩行等に影響する可能性があるかと思っております。これちょっと、
0:09:42	も含めて少し定検した上で、全体の工程の影響について評価して、熱上げ時期等を見直しを含めて検討していきたいというふうに考えております。以上です。
0:09:56	青島です。
0:09:58	状況については承知いたしました。
0:10:12	規制庁大野です。今のその 100421 位の整備の計画ってのはもともとまだ先だったってことでしたっけ。
0:10:25	黄色思います。
0:10:26	そうですね 121 についてはもともと 120 万をまず高度に整備した後に、
0:10:34	121 番やる予定にしてみましたので、まず 120 万を直してからということですので時期としてはこのような時期、このような時期で今考えてるような状況です。
0:10:48	121 のもとの
0:10:54	調子悪くなったんなる前の整備計画っていうのは、もう少し先だったってことですか。
0:11:02	黄色を見ます。もともと 121 についてはちょっとカメラの写りが悪いっていうのももともとこの時期にカメラの整備を入れてる予定にはしてなかったので、
0:11:14	もともとある程度予定はしてました。それに合わせて巡回台とかもう一基のカメラも不調になったのでこの期に合わせて整備を行うという予定でございます。で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:25	取りの交換とかここはまだまず時期があり、来てませんのでそういう大掛かりな、法整備ってのはもうちょっと後で行うという予定で考えておりました。以上です。
0:11:38	そ、旋回台のを、
0:11:40	更新の予定っていうのはいつごろだったってのはわかりますか。
0:11:46	原則、
0:11:47	旋回台については、これわあ、当面多分更新する予定はなくて、
0:11:56	コード理由だけは回数管理してますので数年後ですわね数年後に坑道の交換は行う予定にはしておりました。以上です。
0:12:10	そうするとその保全計画でも少し先だったんだけど、
0:12:16	少し前倒しで何らかの原因が原因はまだわからないんですが、保全の必要性が出てきたってということですかね。
0:12:24	はい。その通りでございます。はい、わかりました。
0:12:40	各課大澤ですけれども、
0:12:43	幾つかあるんですけど、まず今のいろいろさんが言われたところの、
0:12:49	今日BSMスタジイ 50 条の 120 と 121 のところの、この点検で高経年化対策でやるわけじゃないですよ。
0:13:00	先ほど、記載してるのがすごく違和感あんですけど。
0:13:08	はい、そうですね実際はそうですねもともと高経年化対策やったものに加えて不具合があって対策を行うということですね長ですねちょっと記載場所が確かに高経年化対策っていうところではない。
0:13:24	かもしれません。はい。
0:13:29	規制庁澤です。ちょっと順番にいくとですね。
0:13:34	両括弧の 2 ページのところの、
0:13:38	概要のところにあって、そのあと 1 ポツの (2) のところに記載があるんですけども、
0:13:49	改訂作業は継続可能であるものも、降下セル内作業を先月制限して、BSM2 基の整備を優先するって書かれていて、
0:13:59	今回お示ししていただいた工程表を見ると、BA、これ優先順位でこう書かれてますけど、BSM2 基というよりも、
0:14:10	AG50 日ウエノビフィズス 1 日というよりも、事後でBGM120 の点検を、整備を優先するってことなんじゃないですか。見えず、1 日間、変更してあげるから別に郵政云々の整備を優先するってことが、ビジネスモビリティの方、OCRラベリングする。
0:14:34	安保清公民館、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	衛藤多田の 120 番を後尾せ見直さないと、121 番の整備に行けないってことですのでまず 120 番を直すと。
0:14:46	終わりましたら続いて 121 番の整備に移っていくってことで、後でこれ、かなり後で行うんじゃなくてまず 120 番の 121 番直していかないと効果性内作業に支障を来しますので、
0:15:02	並行車で来たりするものと随時順番と車まで 120 番の指定ついで 121 番ということで、この時間空けずに進めていくって形で優先して進めるという形で記載をしております。
0:15:17	以上ですね。
0:15:19	いや、あのですねそのことはわかってるんですけど、BSM幹の整備を優先するっていうと何の作業においても優先させるっていうことを言ってるのかなと思ったんですけども。
0:15:29	この工程表を見るというそういう観点でいくと、120 はそうかもしれないけど、1 人 1 つて違うんでしょうってことです。記載ぶりの説明と、この工程教育、説明が合っていないんじゃないのってことです。
0:15:47	ちょっと見せ方に報告しているだけでは、別に優先してってということではないんですよね。
0:15:55	わかりますと記載を見直します。はい。
0:16:07	それとですね。
0:16:13	努力学校、両括弧の 3 ページの 1 ポツの(1)なんですけれども、この B ここで書かれている BSMコードビールの遠隔解体作業ってというのは、
0:16:27	今回発生している不具合に伴って、交換するって言われてるものの、
0:16:35	解体作業のことを言ってるんですか。
0:16:39	原則、これはこの交換前に行った効果作業ですのでこちらの、
0:16:46	5 ページ目の表 1 の 6 ポツの貢献中対策で、令和 5 年度から例の第 3 から 4 尺にかけて行ったドリーの整備でここで発生した。
0:17:01	行動理念か解体となります。
0:17:05	わかりました。そうすると、これちょっとわかんなかったのは、ほんと追加っていうふうに書かれてるんですけど、追加①のところにこの BSMコードルール及びインセルクーラーファンって書かれてるじゃないですか。
0:17:17	これ。
0:17:18	もともと示さ追加だから今回追加してるわけですよ記載を。
0:17:25	もともと説今の説明だとは、もともと書いていても、
0:17:29	おかしくないというふうに理解したんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:34	検証項目、もともとは、このコードリール自体線量は高くなければ、遠隔解体じゃなくて人手で除染性で解体するというので、そうするとクリティカルにならないっていうことで、
0:17:49	考えておいたんですがこのコードリール整備した時にかなり線量高くて、人手でやるとかなり時間と作業制限かかってしまうので、それで遠隔解体で追加でやる遠隔解体でやらなくちゃいけなくなったということ
0:18:06	で、この 9 日間の方に入ってきたということ追加という形でここで記載しております。
0:18:13	以上です。
0:18:15	規制庁沢です。わかりました。わかりました。
0:18:22	俺、
0:18:23	今日は、
0:18:29	2、
0:18:30	良か。
0:18:32	この 3 ページの(4)なんですけども。
0:18:35	インセルクーラーファームの円株、解体作業も前倒しで進めつつ、
0:18:47	であるんですけども。
0:18:53	等、
0:18:55	表 1 の方と対比したときに、
0:19:05	事務所を売っていくと。
0:19:07	前倒しで進めつつっていうのは、
0:19:12	BSM点検を、120 の方はきちんと植えて、詰め替えを、
0:19:18	作業と並行して、割るっていうねこ。
0:19:23	その部分にちょっとこうかぶせてやりますよっていうので前倒しっていう言葉を使ってんですか。
0:19:31	現職思いです。今言ってるそのBCMインセルクーラーファンの解体は表 1 でいくと、3 ポツのところ、
0:19:44	四角の 3 で書いてるところがあります。ここに今少し黒い線で実線は入ってると思います。で、
0:19:52	今BSMの整備、六番でやってます 120 万の整備を行ってまして、ここと並行してインセルクーラーファンの解体を進められるところだけ少し進めてるっていうことで、そこで並行してっていう前倒しでってことでもともと
0:20:09	AM整備終わって廃棄物詰め替え終わった後にやる予定だったんですけど、ちょっとそこを倍増して、BSMの整備と並行して、埋設からパンのみは前倒しでちょっと進めると、そういう意味合いでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:25	承知しました。そうするとですねこの(4)の、前半部分の記載で、点検表と合っていないすよね。
0:20:35	前倒しで進めつつ、M120の点検整備をやるってということになってるんですけど。
0:20:42	別に並行してやらないですもんね。終わってからやるわけですよね。
0:20:49	原色今はもうちょうどBSMの120番と並行してインセルクーラー版の改定を進めてますので一応ここは
0:20:56	進めつつ120番の整備を行っている状況ですねここへまずを並行して進めているところでございます。
0:21:04	わかりましたそうすると、この矢印追われてるけれども、
0:21:11	何ですか、1234っていう矢印を追っていくとですね、一番やって二番やって3番やってっていうことになってるけれども、
0:21:20	そこまでは書ききれてないってことですね。
0:21:24	基本は検証項目札をすいません本来きちとこう書けばこのBSMコードリール及びインセルクーラーファンって追加1で書いてるところここを多分BSコードリールとインセルクーラー間を分けて書けば、
0:21:38	ちょっとそこで今、誤解が置けるんじゃないかと思ったんですけどちょっとあまり、細かくするとわかりづらかなと思ったので、もともとの記載のところのみに実勢ってその陰性クラさんだけをちょっと前倒し進めてるって形でちょっと記載して、すいませんちょっとわかりづらくて申し訳ございません。
0:21:58	状況はわかりました。
0:22:15	それで両括弧2ページのところの(5)のところ、工程については10月末をめどってというか自治会の介護めどって言われている。
0:22:30	根拠についてなんですけれども。
0:22:34	これ今おそらく通過か追加となっている作業ってところの、これらによって工程を見直すってことですから、
0:22:48	まずN120の点検の終了が10月の初旬になってるんですけど、これっていうのは、まだ、
0:23:01	なんですか。かなり伸びる可能性もあるっていう認識でいればいいんですか。まず一番の作業。
0:23:07	ワークショップを行った。
0:23:09	120度の点検を、今のところはこの工程でいけるんじゃないかというふうには考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:19	そうすると10月の初旬に終わって、そこから廃棄物の詰め替え作業というのが、これもともと予定されてたが計画されていたところなので、2ヶ月から3、
0:23:31	1ヶ月、2ヶ月強ぐらいですかね、能等で変える等12月中旬ぐらいになって、そのタイミングではインセルクーラーホールの点検、
0:23:44	解体だとか、BSMコードリールの解体だとか、並行して進みつつあるので、
0:23:53	これらのめどがつくので、12月中に末には、お示しできますよっていう理解しているんですけどその説明で間違いはないですか。
0:24:05	黄色、そのご理解で、間違えますんで、プラスアルファですね、5ポツの甲斐多賀%インターの整備ってよ四角4って書いてるところですね。
0:24:19	こちらについても、今法更新に必要な部品類を整備しているのと、あと、この更新に向けた契約ですね。
0:24:29	迫ってまして、そこがある程度見通しが立つのかって大体の工程にその間ですね、というのがより具体化する時期でもありますのでそういうのを含めて、
0:24:40	それ以降の工程っていうのを具体化して見直すタイミングというふうに考えております。以上です。
0:24:50	わかりました。今ここで書かれ、書かれている四角4のところの青字で引っ張られているようなところも検討した上で、含めた上で、12月末には出せますよっていうことを、と理解しました。
0:25:05	しょっぱなはその通りです。
0:25:10	と、
0:25:12	規制庁さんです。続いてですね。
0:25:16	量、
0:25:18	括弧6ページにですね。
0:25:22	括弧2なんですけども、これ武藤金を含む配線外れてって書かれてるところっていうのは、両括弧9の、
0:25:36	両括弧9ページの増員でいくと、このテレスコネクタっていうのと、浅海側コネクタというこの部分が外れるってことを言っているんです。
0:25:51	検証項目、9ページの図4でいくと、これ言った、ペスコがコネクタ、全開大はコレクターがありまして旋回台コネクタが水側になります。ATS古川コネクタがこれを須川になりまして、
0:26:10	ここに物品が出てましてその品等ほのウエノケーブルが繋がってましてこのケーブル側のずれというのではピンがメス側から引き抜かれたっていうそういうような形で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:23	採点を、品を含む配線が外れてという形になっております。以上です。
0:26:32	規制庁沢ですそうするとこの廃線って言うのはケーブルのことを言ってるってことでよろしいですか。
0:26:39	定食はい品等ケーブルが瀬戸島野半田等で接続してましてその一部の配線等品が抜けてる部分もあり、ピンごと抜けてる部分もありっていうそのような状況となっております。以上です。はい。
0:26:57	そうすると今のご説明だと。だからケーブルじゃなくてその他配線マークで配線外れるっていうことを言ってる。
0:27:06	と理解しましたけどそれでいいですか。
0:27:08	Pとケーブルが外れるっていう理解でいたんですけど、そうではなくて、ポイントケーブルも外れるし、一部ではなくて、保険も積極的回線もあってそこも外れるっていうご説明だったということによろしいですか。
0:27:23	原子力は相当ございます。
0:27:27	わかりました。
0:27:32	それと塗料か。
0:27:36	7ページの要因分析キー図なんですけど。
0:27:42	この中に記載されている調査結果と今後の対応っていうのが、作業が進んだ進んで、結果をこう出てる状況において、リバイスされないんですか。
0:27:56	減少からはいすいませんちょっと見直した形で修正させていただきます。
0:28:02	わかりましたじゃ審査会合には見直したもので出していただけるということで理解します。わかりました。
0:28:08	私からは以上です。
0:28:22	よろしいでしょうか。
0:28:26	規制庁岩島ですけど、さっき昆の方から、最後にハシモトの。
0:28:33	梅川。
0:28:35	外れるって話なんですけど、私もこの通4を見ると、
0:28:44	ケーブルに、ケーブルがコネクタと一体化になって、一体化していて、これだけが、
0:28:54	上から引っ張られるような力で外れたってそう認識していたんですけど、これの他に何か別の、
0:29:01	配線があってそれも押せて外れたっていう。
0:29:06	でしょうか。
0:29:08	検証項目、9ページの定性効果はコネクタってちょっと外枠ですね外枠の中に、はい。この警部の中に配線が何本か入って配線等を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:25	金が接続してる状況でなってます。ピンクが警部に引っ張られて抜けるとともに一部のピントを配線ですねそちらの判断ところも外れて、
0:29:40	抜けているというこの状況ですねこの外枠自体をくっついた状況でなか 一の品と配線が抜けたというそういう警部に引っ張られて抜けたって、 そういう状況となってます。
0:29:54	伊勢田嶋ですか。江藤。
0:29:56	その幅以浅ってというのは、
0:29:58	ケーブル、ケーブルとか、
0:30:01	劣る配線、
0:30:04	どうですかね。
0:30:06	院長細井さんすいませんそうですケーブルの中に、複数の配線が入っ てましてその配線と複数の品がハンドで接続しているという状況でござ います。
0:30:16	要は、結局この接続がそのピッピンで接続されてるってことですよね。
0:30:24	ピーティングと抜けたり、配線等付近で判断付けされていた部分が聞き 入れるっていうか、そういった、
0:30:34	いう状況があったっていうそういうことですか。
0:30:40	減少項目はその通りでございます。
0:30:43	はい、わかりました承知いたしました。
0:30:49	加来野澤ですけども、そうすると、今のご説明だと、両括弧 6 ページの (2)の説明と、
0:31:00	ちょっとそごがあるんじゃないかなと思うんですけども。
0:31:03	コネクタのPを含む配線が外れてデーピーは今外れてないって話で したよね。ケーブルに引っ張られて、中の配線とっていうお話で、
0:31:13	説明は相互があるんじゃないかなと思うんですけども。
0:31:18	継承項目、金自体もは、要するにコネクタ配線が外れてピンが外れてる 部分等配線ごと引っ張り品が抜けてる部分があるので複数ちょっと。
0:31:31	含めてちょっとさらにここ、今ご指摘のわかりづらいのでちょっとこの 記載をちょっと見直させていただきたいと思います。
0:31:40	規制庁澤です。承知しました。
0:31:58	規制庁大島です。
0:32:01	よろしければ、
0:32:06	資料の 2 の説明をお願いいたします。
0:32:12	原則その他でございます。次の 2 ということで 10 ページから先週の面 談からですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:22	変更したところ、
0:32:24	検査しまして、菅専務会合資料といたしまして、10 ページ目鏡をつけさせていただきました。
0:32:35	記載については一つ目のまとめと管理でございます。日比野さんがいろいろ更新上、7 年 11 月から 10 月にかけて白金族元素を改正するものに入る時に及び、実際の剣持さん保健状況確認を実施する計画であり、現在時期、
0:32:54	小計たちが確定前に配付の生活保護に占めている事務を、
0:33:00	でございます。607 に関しましては本文にも記載させていただいてますが、主な目的として着実にガラス固化処理を進める観点から作業員。
0:33:13	における最適な管理を、
0:33:15	現場のためだったり、イノベーター新規事業担当研修、CodeCaseN 財政の確認を公式訪問団目標値、構想で、(1)から学校 5 ということで、
0:33:27	目的の項目をこちら本文にも記載しておりますが、こういった記載を込みとしていたしました。技術ページ目ですね資料本体の方については内容については先週の面談から、
0:33:43	修正はございませんがすみません誤記がいくつかあったところ修正させていただいたところとあと図の提携先ですね、一部ちょっともうちょっと報告したりだとかちょっと体裁を修正させていただいております。
0:33:59	説明の方は以上でございます。
0:34:10	規制庁青島です。資料について、確認事項等ありましたらお願いいたします。すみません。規制庁、寺井ですけど、田端
0:34:22	すみません。もう先週、
0:34:27	いなかったの、ちょっと伊奈稲井、菅田井が教えてください 24 ページ。
0:34:34	について、ちょっと教えていただければと思うんですけど。
0:34:39	これってシミュレーションをされてて、ガスノウ流動。
0:34:48	この絵が、青い線とか矢印で書かれてると思うんですけども、この評価の時って
0:34:58	電氣的なですね、電極間の電流の流れっていうのこの熱の流動熱流動か。
0:35:09	ていうのを同時に解いてるっていうそういう理解でいいんですつけ。
0:35:15	はい。藤原子力高校だけでございます。はい。すみません。ご理解で間違いございません。はい。本解析については実際の運転。
0:35:24	あのような案件と同様に、部局間に電気を流しているという状況を申し、その展示もう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:34	密度に応じて温度分布等を変わりまして、それによって生じる流動等を模擬してるということで、はい。駒井さんがおっしゃっている理解で、間違いがございません。
0:35:46	はい、ありがとうございます。これって要するに、流下してる最中ではなくて
0:35:53	ガラスをここ止めておいてる時を念頭に置いた評価なのかそれとも流れてる中矢てる真っ最中なのかどっちなのでしょう。
0:36:04	一方、前者でございます流下を行ってない時の、炉内の流動状態を示したものでございます。はい、わかりましたありがとうございます。すいません、失礼しますありがとうございます。
0:36:37	規制庁の大島です。
0:36:38	ちょっと私も追加でお聞きしたいんですが、全体の 21 ページに進行稼働のイメージってことで、提携を沿線とかの、
0:36:51	例外とかが載ってるかな、が載ってるかなと思うんですけど。
0:36:57	として載せ方低くすることで、白金族。
0:37:04	検査の濃度の高いものが少し見えてくる。
0:37:08	という杏になっているんですけど、そもそもこれ、低温領域っていうのは、どういった性質の為替、
0:37:17	学校に、
0:37:20	進行してくるんでしょうか。
0:37:26	小高でございます。経営の液位
0:37:33	等をいうのは組成自体はですね、東三部の
0:37:41	その後の上部のガラスの接液と変わりはなく、
0:37:47	温度が低いということで、業務の方に対する粘性が高くなっている。そういった物の違いがあるといったところでございます。
0:37:57	皆さん方会議の白金族元素等をガラスに、から析出してですね、粒子粒子として、ばらつきの比重が多いので、沈降しやすいものは、
0:38:09	名声の低いところは落ちやすくなるってどう受けて運転利益等粘性の高いところでは、沈降しないで止まるんといったことを示したものでございます。
0:38:21	すみませんちょっと質問の答えになっているかどうかちょっと、こういった回答でよろしいでしょうか。
0:38:29	規制庁青島です。そうしますと、何かこう、
0:38:35	炉底にたまっていた白金族園、白金族元素濃度の高いものが上に行くてくるわけではなくって、
0:38:47	そもそもそれ以上は下に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:49	落ちていかないよってそうそういう状態の領域をつくり出したってことなんですかね。
0:38:57	はい。そそいったご理解で間違いございません。具体的にはこの一番右側にある③の流行の状態、2 ページの
0:39:07	次に、また白金族元素がですね抜けた状態でここからですね、植野さんの開発チーム秋月先生が徐々に変更してくるんですけど。
0:39:20	ご提案、15 行上のところで困るという、そういったもので、見えてくるというわけではないという、どうもありがとうございます。
0:39:59	とか、確認事項ございませんでしょうか。
0:40:06	菊川小沢です。ちょっとすいません基本的なところになると思うんですけども、参考です今のご説明をですね。
0:40:15	参考のところの評価の 33 ページについている。
0:40:22	四角で囲まれてるところで、しか、推計上で傾斜面の谷野磯田温度が低い領域が生じるっていうと、
0:40:34	温度が低い領域が生じてるわけだから、今のご説明だと、大きくは継続系は落ちていかずに、
0:40:43	ていうふうに思うんですけど、この説明との違いはどういうことなんですか。
0:40:50	ここでございます。その辺 33 ページ目に書かれている、温度の低い領域が、まず置いて、流れにくくなっていったのはこれ、議員会の時には、
0:41:04	先ほども前のページの①のところはですね、15 分前露呈で運転のときは、なるべく下に営業警部の方に
0:41:16	白金族が最近交錯ないというところになるんですが、流下エコーガラスを流下するのはですね、最も加熱して一気に白金族元素ですね、予定通り進行させて流下で
0:41:30	下にたまった白金族元素ですね、生き抜く際に、こういった谷が
0:41:36	あると、ほぼここは温度が高い、紙のところ温度が高くなりづらくなるので、こういったところに流体に流下の際にですね、この白金族元素が流れにくくなった。
0:41:49	にくくなって安全に残ってしまうということを、
0:41:53	示したものでございまして、今ちょっと一見するとちょっと矛盾してるように、思うんですけど、そういった気概でございます。
0:42:08	規制庁澤です。わかりました。すいませんありがとうございます。
0:42:42	所長の芦田です他ございませんでしょうか。
0:42:56	普通ないようでしたら、続いて、資料 3 の説明をお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:04	はいそれでは資料 3 について、機構の米田でご説明させていただきます。高低差基本関係ですけどもこちらの内容については、私どもも適正化及び週次、現在の進行、進捗状況の反映ということでお願いしております。それで 42 ページ目になりますけどもこちら終わりますが、
0:43:23	まず一つ目のせん断粉末等の取り出しの終了期間ということで、6 例を挙げない 6 月 8 日から 8 月 5 日町、先週までの面では 8 月の 8 日、5 日までとしています。
0:43:34	してましたけども、サダマツ全体の損益を含めた終了期間として、最終的にジャッジした日 9 月 10 日日ということで、下ろされている日付をこちらの方に修正しております。
0:43:47	続けて、43 ページになりますけども、こちらはプルトニウム溶液の取り出しということで矢花の二つ目ですね。
0:43:55	の下の 2 行目、全体格納容器全体の 7 割、8 月 23 日現在付してございましたけども、現在の進捗ということで 8 月 31 日に変更してございます。
0:44:07	続いて 44 ページの 11 の方ですけども、こちらの方、全体的に
0:44:13	機器の並列に対して、担当が加茂が存在しておりましたので、川添強調しておりますまた、右の小さいんですけどもシール調査オランダ所施設にあります小さい。
0:44:24	ホットなんですけどもこちらの基盤を持ち上げておりましたので適正化しております。
0:44:30	続いて 45 ページ目、46 ページにつきましても先ほど大橋より機器の並列ですね、変換混在しておりますのでそちらに統一しております。
0:44:41	続いて 46 ページになりますが、こちらは進捗状況の反映ということで、1 の右上の方ですね、は 8 月 30 日現在ということで実績を、線をずらしております。また、
0:44:53	堀専門調査を一番上の段にございますけど保守期間は、前回面談では整形と書いておりましたけども本部に合わせて循環ポンプのということで、並行してございます。
0:45:05	続いて、その 47 ページ目につきましては、表の方ですけども、うち、小さいの、左側の表ですけどもこちらの進捗として、貧乏です。右から 2 番目のですね、現在の核物質濃度ということで、
0:45:18	8 月 9 日現在ということを進捗状況の判別、8 月 31 日に 1 点ということで変更してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:45:26	また水内の写真の説明なんですけども、濃度の洗浄前洗浄後については 2-0267 ページに登用駅ということで、適正化を行っております。こちらの調整は、
0:45:38	両工程でサポートを行ったんですけど何か内容駅としては、製品調整の影響を参考にしておりますので、補足説明し、追加をしております。
0:45:48	続いて 3、48 ページ目になります。
0:45:52	14 号を、上の方の準備、準備状況等ということなんですけども、こちらを上から四つ目に、インプラントに保管してる台車等の起動用のウラン粉末の中止会を、令和 5 年 9 月に実施済み図を書かさせていただくんですけども。
0:46:08	計画の見直しを実施した結果 9 月 25 日の監視チーム会合の時点では薄のう実施している可能性もございますので、その積みということを削除させていただいて、9 月に実施ということに変更させていただいております。
0:46:21	最終ページの参考については変更ございません。変更箇所についてご説明いたしました。以上となります。
0:46:31	規制庁島です。資料 3 について、ご質問等ありましたらお願いいたします。
0:47:39	規制庁の青島ですが、
0:47:41	特にないでしょうか。よろしいですかね。
0:47:48	はい。
0:47:49	すいません 40、全体の 46 ページ 8 月 31 日の実績傾向を、
0:47:56	来院していただいたんですけど、会合のときは、
0:48:01	この 8 月末でこう締めた。
0:48:04	状態でご説明いただくということでよろしいですか。それとも、
0:48:10	信金の辺りまで秋野助教まで反映されるのでしょうか。
0:48:15	はい杉井飯尾の状況を見まして次の日付で規制を延ばさせ変更させていただきたいと考えております。
0:48:27	井関です。はい、わかりましたありがとうございます。
0:48:35	資料 3 よろしいですかね。
0:48:40	はい。続きまして資料 4 のご説明をお願いいたします。江崎高野です。それでは資料議案について、講師の右下営業課この 50 から 72 ページが、東海再処理施設の安全対策の進捗情報ということで、
0:48:56	まとめております。こちらについては 8 月 10 日に面談にてご説明した内容から変更はございません。当日に、資料提出の当日についても、このままの資料でいくことを予定しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:09	内容についてはTVFについてはですね 50 ページのところにありますように、令和 5 年度に概ね工事の方を完了すると、丸の二つ目にありますように山根で示している三つの一部の工事についてはですね。
0:49:23	令和 6 年度にずれ込む見通しであるということで、現在も含め、猛暑の中ですけども、安全対策工事については安全確保を最優先に工事を進めているところでして引き続き、
0:49:34	安全対策工事を着実に進めていきたいと考えているということをご報告させていただきたいと思います。
0:49:40	おつき合いだと思います。
0:49:45	植木節オオシマレース等資料 4 について、ご質問等ありましたらお願いいたします。
0:50:00	院長のです。52 ページ、(3)の、
0:50:06	中ほどにある、内部火災対策工事で、
0:50:11	半導体不足によりってということ。
0:50:15	2 系統化も、
0:50:19	が遅れてるってことなんですけど。
0:50:22	こんな何か
0:50:24	調達すべき新機材が、
0:50:30	入手困難だってことなんですかね。
0:50:33	首藤天野です。その通りでございます。
0:50:37	具体的には 7、例えばどんなものがあるんですか。せんばんに使う電源盤とかに使うんですね、リレーとかが不足している、または半導体全般的に制御系に用いるものが不足しているということでメーカーの方から回答ありましてなかなか。
0:50:54	調達には時間を要すということで自治体の進捗が、令和 5 年度中にははまらないということで回答をいただいているところです。
0:51:03	はいわかりました。
0:51:30	規制庁の干場です。
0:51:32	黒瀬。
0:51:34	前もちょっと確認したかもしれないんですけど、えっと、
0:51:40	52 から 53 ページの両括弧 4 のですね。
0:51:47	ソフト対策、川合文書に定めるって話なんですけれども、これは、概ね今年度末に対策を完了するってことで、
0:52:03	一部、6 年度に入ってしまうってということで、
0:52:10	どちらなんでしたっけ、間違いはないんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:15	原子力高校のです。そのご理解で結構です。
0:52:20	ソフト対策については今、現状決まっているものについては令和5年度中に完了させるべく作業の方を進めております。一部、ウラン貯蔵所の竜巻対策については全体の優先順位の中では、
0:52:31	令和6年度に工事をするを今計画しておりますので、そちらについてはできるだけ前倒しは検討しているところですけども、そちらでは6年度になりますので、
0:52:41	そういった部分で一部令和6年度に係るものがありますが現状考えているものについては、概ね令和5年度中に完了するという事で考えております。
0:52:52	規制庁の比嘉です。
0:52:55	今日、
0:52:57	遠地でしょ。
0:53:02	それとももともとこのソフト対策の意味で、令和5年度末に対策を完了する予定だったんですけどそれとも優先順位で、それはそうは言って、
0:53:15	説明いただけなかったんですけど。
0:53:20	継続効果です。全体としてですね、工事については令和5年度中に完了するという事で、今まで評価しております、工事として施設の対策ハード対策が必要なのが今設工認でお出ししてる。すなわち北条の取水弁の設置ということで、
0:53:38	こちらについては認可いただきましたら今年度中に完了するという事でハード対策については、一通り完了する予定でおります。ただウラン貯蔵所についてはまだ解析中のところもございまして、
0:53:49	今、検討中ということにはなってございます。
0:53:54	ウェブサイト米についてはもともと令和5年度末を、
0:53:58	ということで目指していたので、
0:54:02	なし。
0:54:03	それ前提に立ち、
0:54:06	それはですね、
0:54:09	令和5年度末に完了したいっていうのは半期分以外の施設も含めて、そういう見通しだったってことって間違いないんですけど。
0:54:19	原子力機構です。令和5年度中の安全対策の完了を目指して進めてきたところです。言いますが、そのウラン貯蔵所の、
0:54:29	内容については何が決まってないんですけど。
0:54:34	OKです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:36	本調査については、竜巻対策について今、解析等を進めているところでありまして、安全対策工事として工事が必要になるかどうかも含めてですね今現在検討しているところでございます。
0:54:53	ありがとうございます。
0:55:14	他いかがでしょうか。
0:55:19	ちょっと
0:55:23	評価はもう何回か説明受けたと思うんですけど。
0:55:27	この時間での作業エリアの干渉っていうのは、具体的には何何だったんでしょうか。
0:55:36	清書記狩野です。例えばですね、今回HOWの竜巻対策について、令和6年度に工事がずれ込むということでご説明しているところですけども、今は周辺の地盤改良工事についてはですね。
0:55:52	青野南側として工事自体は完了しているところで今南についても工事を再開して進めているところでございます。その南面のウエノ、はう施設も具体的には、
0:56:06	上の階にはなるんですけどもそちらにビターがありましてそこを塞ぐ防護扉を設置する作業をするためには足場を組まなければいけないんですけども、そうするとその下では工事を並行してできませんので、
0:56:20	そこが作業エリアの干渉になるということで、今、
0:56:24	順番にUSENの高井青野、地震対策の方を優先して周辺地盤改良の方を先に進めるということで、青野竜巻対策についてはその部分、橋場が参照する部分については、
0:56:37	一部送らせざるをえないという判断をしているところです。わかりました。
0:56:42	となるとこれは
0:56:45	資材の調達期間が長期化したっていうのはわかるんですけども、その、
0:56:51	は、防護扉を設置するための足、足場って干渉しますっていうのはもう、なんかもともとこわかっていた話ではないんですけど
0:57:03	地域法。
0:57:05	具体を詰めていた時に、改めてそういうことがわかりましたっていうことなんなんでしょうか。
0:57:13	清書記狩野です。イースター原料かっこで52ページのところにます、なります両括弧の3というところで、howTVFその他事象に対する安全対策についてということで具体の記載をさせていただいているところですが。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:28	この中でバーグラフで言いますと1人ですね、3番目のパラグラフのところになりますけども、案の竜巻対策工事については、令和5年の2月から工事を開始して全13ヶ所のうち、
0:57:44	10ヶ所の防護板の設置後防護フード1ヶ所と残りが防護扉2ヶ所という今そういう状況になっております。この2ヶ所が防護扉に当たりますので、
0:57:56	こちらについては工事期間中における核物質防護の措置について、相談をし、進めてきたところですけどもそちらの方の強化対策について、
0:58:06	合意がられたことをもって工事を再度工程調整を確認したところ、HOWの周辺地盤改良工事等で作業エリアが監視、干渉してしまうということが明らかになりましたので、
0:58:19	そういった意味で優先度をの高いHow周辺地盤改良を先にやるということで判断しましてええ。
0:58:27	竜巻対策工事については来年の10月ですね、令和6年10月の完了予定ということで今のところ工程を引いているところでございます。以上です。
0:58:37	はい、わかりました。ありがとうございます。
0:58:51	資料4でございませうでしょうか。
0:58:58	そうでしたら、最後に資料5、説明をお願いいたします。
0:59:13	引く必要はないけど、
0:59:17	あ、すみません
0:59:20	規制庁のクリサキなんですけれども、ちょっと資料5に入る前にですね、ちょっとこちらの審査の関係で、
0:59:30	ちょっとお詫びかたがたちちょっと、お伝えしたいことがあるんですけども、今いただいている補正申請とですね措置の認可申請のところなんですけれども。
0:59:44	こちらで行った審査書をまとめてですね、確認の打ち合わせ、部門内で行っております。それで、それ確認したところですね。
0:59:56	ちょっといくつか記載がですね、不足している点が見つかりました。
1:00:03	それで、担当の方でも今の現状のね、申請書及びこの8月8日に出していただいた補正書で、
1:00:12	シーサー硝アンっていうところをとすべくですね努力したんですけども、やはりちょっと不足という点はちょっと明らかなので、
1:00:26	非常にこのタイミングが悪いことが悪いときで申し訳ないんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:32	ちょっと幾つかですね補正をしていただきたいことがあります。どういうことかっていうと概略的なお話をしますと、要は記載の不足、つまり更新されるべきところのエントリーがないっちゃうか、つまり登場人物が書かれていないところがあったりして、
1:00:52	それだとちょっと明確になってないの審査でこう判断できないってところがありました。それから実際の検査の方法とか書いていただく場所ありましたですけれども。
1:01:06	実際に何を担保ですね、特に止水弁とかあの辺なんですけれども、何を担保しようとしているのかがちょっと必ずですね、明確にもなっていないような形に読めまして、
1:01:19	どうしてもちょっと審査書にまとめられなくなっているという状況がございます。このタイミングとなって非常に申し訳ないんですけれども、記載に関してちょっとご検討いただきたい点がありますというところなんです。
1:01:35	詳細についてはちょっと、担当の佐田の方からちょっと説明をさせていただきます。
1:01:48	はい、担当といたしますか班長の嵯峨です。
1:01:51	音とか取ってますでしょうか。
1:01:57	読み上げたいと思うので、
1:02:01	こちらの方、僕思うし、録音しますか上がりましてそのまま読み上げます。
1:02:10	石松
1:02:13	すごい長いんですけどよろしいですか。スラッチ貯蔵場。
1:02:19	補正申請のページ、10、スラッシュ 24 の。
1:02:25	第 6 条、地震による損傷の防止の基準適合性において、
1:02:32	補正が必要。
1:02:34	具体的には、
1:02:36	当初申請の、
1:02:38	P4 の 4 ポツ、設計、
1:02:42	証券及び仕様の表の 1、止水弁等の設計条件において、
1:02:49	計装用App配管が、
1:02:52	耐震分類として、Cとされている。
1:02:58	当初申請の、
1:03:00	ピーチの 1 ポツ、変更の概要の通り、廃棄物処理場、括弧AFからの遠隔操作で、
1:03:11	止水弁の閉操作ができるようにするため、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:15	本申請で、設計及び工事の計画として申請しているものである、申請対象設備で、
1:03:25	耐震分類Cとしているにもかかわらず、
1:03:29	PJスラッシュ 24 の、
1:03:33	第 6 条の基準適合性において記載がないことから、記載するよう補正すること。
1:03:41	丸。
1:03:42	2 ポツ目、当初申請の
1:03:46	POの、
1:03:47	現場操作盤。
1:03:50	については、長期の計装用あつ 9 配管をついて、廃棄物処理場括弧Aa Fからの遠隔操作で、
1:04:01	止水弁の閉操作ができるようにするため、
1:04:06	本申請で、設計及び工事の計画として申請しているものであり、丸申請対象設備ではあるが、
1:04:17	耐震分類の記載はない。耐震分類を記載した上で、
1:04:23	P10 スラッシュ 24 の、
1:04:27	第 6 条の基準適用性において記載するよう補正すること。
1:04:33	産物、
1:04:34	その他、
1:04:35	第 6 条の基準適合性を示す上で、申請対象設備に漏れがないか説明すること。
1:04:44	漏れがあるようであれば補正すること、4 ポツ伏せる括弧R031、スラッシュファール 032、及び、
1:04:55	スケールActの第 6 条の基準適合性については、審査対象でないことについて説明すること、審査対象なのであれば補正すること。
1:05:08	次、補正申請のP12、スラッシュ 24 の第 7 条括弧津波の基準適合性について、補正が必要。
1:05:20	第 7 条の要求は、安全機能を有する施設は、基準津波によりその安全性が損なわれる恐れがないものでなければならぬとされており、
1:05:32	巣立ち貯蔵場の廃溶媒貯蔵整備は、既認可の廃止措置計画括弧令和 3 年 10 月 5 日付を踏まえ、海水の流入をするとされていたことから、
1:05:46	本申請において、設計及び工事の計画として申請されてきたものであり、止水弁を含め整理吸気ダクトの廃止措置計画用設計地震動相当及び、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:59	廃措置計画用設計津波におけるスラッジ貯蔵場の最大浸水深さに耐えること。
1:06:07	耐える構造とすることが確認できている。その一方で、止水弁の浸水時の最高使用圧力括弧、表 1 止水弁等の設計条件括弧土地に対して、
1:06:21	予備考慮及び栄達不安と圧力、括弧表に止水弁の仕様括弧閉じが上回り、安全機能を有する施設で、
1:06:33	ある廃溶媒貯蔵整理が、基準津波によりその安全性が損なわれる。
1:06:39	恐れがないものでなければならぬことが説明されていない。このことについて、第 7 条括弧津波の基準適合性に記載して補正すること。
1:06:49	本申請で第 7 条括弧津波の基準適合性を確認した、セル吸気系ダクトと接続する閘流ダクトについて、第 7 条括弧津波の基準適合性の説明はない。
1:07:02	これはヒアリング資料括弧令和 5 年 8 月 31 日に基づくと、競り壁に埋め込まれていることから整備壁が損傷しなければスクリーダクトが損傷しない。
1:07:14	との説明を受けている。さらに、セル壁を含む本建屋においては、金狩野はい措置計画括弧令和 3 年 10 月 5 日付において、
1:07:24	ある所定の地震力を 20%増したものに対して、有限要素法による耐震評価を行った上で、最大発生応力が短期許容力以下であることを確認していることをもってして、
1:07:37	助りカーダクトは健全で基準津波よりその安全性が損なわれる恐れがないものでないことを確認しているという説明を受けている。このことについて第 7 条括弧津波の基準適合性の、
1:07:52	説明に記載し、補正すること。なお、この説明において、本申請で第 7 条括弧津波の基準適合性を確認した。
1:08:03	止水弁を含むセル吸気系ダクトと同条件であることを説明できないのであれば、
1:08:09	必要な説明を適時ふ加えた上で補正すること。
1:08:14	次の先進性の P3 世良市 24 の②開発コツ漏えい検査(1)開発試験の対象として、止水弁が補正されている。
1:08:26	止水弁の機能をどのような検査及び試験により確認するのか具体的に説明すること。その上で、5 ポツ、工事の方法に漏れがないか確認すること。
1:08:38	なお、ヒアリング資料括弧令和 5 年 8 月 31 日に基づくと、接続接続部の漏えい試験を行うとしている学校ポツ工事の方法に記載はない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:08:49	次、補正申請のP14 プラス 24 の第 16 条安全機能を有する施設の基準適合性について補正が必要。
1:08:58	申請対象設備の計装用は、9 配管及び現場操作盤は、第 6 条括弧地震による損傷の防止の基準適合性の確認が、
1:09:09	必要な設備であり、安全機能を有する施設である。従って、計装用八級配管及び現場操作盤の第 16 条括弧安全機能を有する施設の基準適合性を記載して補正すること。
1:09:23	次。
1:09:24	焼却施設。
1:09:26	当初申請のピーチせー４の第 6 条括弧地震による損傷の防止の基準適合性について補正が必要。
1:09:35	当初申請のP4 の表 1、区域や月の設計条件において、冷水配管を耐震分類Cとして申請対象設備としている。
1:09:46	これは空気圧縮機の更新に合わせて、当初申請のP12 別図 1、焼却施設圧縮空気設備の系統概略図に示す通り、更新対象配管であるからである。
1:10:00	当初申請のP値ー４の第 6 条地震による損傷の防止の基準適合性において、冷水配管の基準適合性の説明がないことから記載して補正すること。
1:10:12	なお、施設設備からの設計の変更を伴わないことをもってして、第 6 条地震による損傷の防止の基準適合性を省略するという説明を規制入りだが、
1:10:24	空気圧縮機及び圧縮空気配管の第 6 条地震による損傷の防止の基準適合性の記載を行っていることと不整合が生じており、施設との対比をもってして基準適合性を省略してよいという炉規法上の規定が、
1:10:39	存在していないことからその説明を受け入れることはできないと。
1:10:44	試験研究用等原子炉施設及び次ポツ、試験研究用等原子炉施設及び核燃料施設に係る設計及び工事の計画の認可の審査並びに使用前、
1:10:56	確認等の進め方について括弧令和 2 年 9 月 30 日原子力規制委員会了承によると、東海再処理施設の廃止措置計画認可申請の、
1:11:07	審査において、当該文書を準用するとされており、括弧、耐震Bクラス及びCクラス並びに耐震重要度第 1 類第 2 及び第 3 類の、
1:11:17	設備機器等重要なせ施設以外の設備機器等の基準適合性説明には、原則設工認申請のうちの基本設計方針書、括弧、
1:11:28	設工認申請対象施設に係る設計方針、基本仕様性能交通設置場所基本図面等をし、記したものの記載を充てることができるものとし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:39	耐震計算書の添付は求めないとされている。耐震計算書添付は不要であるが、世良所相場の第 6 条括弧地震による損傷の防止の。
1:11:50	基準適合性と同様に、空気圧縮機の据付ボルトに発生する応力及びこういう許容値を記載して補正すること。また、空気圧縮機の寸法公差等を考慮した。
1:12:03	据付ボルトの発生応力も記載して補正すること、ポツ、
1:12:09	当初申請のPT-5 の第 16 条安全機能を有する施設の基準適合性について補正が必要。
1:12:17	第 6 条、地震による損傷の防止の基準適合性に追加する悪しき計器配管及び冷水配管の基準適合性の記載がないことから記載して補正すること。
1:12:29	なお、空気圧機を運転することにより、式空気配管及び冷水配管を含めた機能を確認できることから記載を不要としているが、敷く区域配管及び冷水配管が基準適合性の対象外設備とされており、
1:12:45	明確であることから明確化するよう記載して補正すること。次ポツ、当初申請のピーチ-6 号、第 17 条括弧材料及び構造の基準適合性について、脚区域配管及び、
1:13:01	冷水配管を対象設備としたことは了解した。
1:13:05	ケーキ屋スキームは対象外とすることの理由について説明すること。
1:13:10	八尾。
1:13:11	主計器配管及び冷水配管を対象設備としたことは了解しているので、
1:13:18	鍵。
1:13:19	更新する、空気圧縮機には県は支給機を供給するための圧縮空気配管店。
1:13:27	圧縮空気等を冷却するための冷水配管が接続されており、点、
1:13:32	空気やすく機の機能の確保に必要であるとともに点、スピーク液の供給先であり換気系統点、焼却炉等の設備の機能を確認するために必要であることから点。
1:13:46	安全性を確保するために重要鍵とじである旨の記載を、1 ポツ変更の概要に記載、追加すること。
1:13:57	クリプトン回収技術開発施設、1 ポツ、当初申請のP値-4 の第 6 条地震による損傷の防止の基準適合性について補正が必要。
1:14:10	自動切替制御盤の据付ボルトの発生応力と許容力の記載がないことから、
1:14:17	記載して補正すること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:19	会館について、申請対象設備である、圧縮空気配管及び冷却水配管であることが明確化されていないことから明確化すること、ポツ、
1:14:32	補正申請のP22-24の第16条安全機能を有する施設の基準適合性について補正が必要。
1:14:44	庁舎申請のP4において、自動切替制御盤を設置し、手動弁を自動弁に変更すること及び、
1:14:54	P5の表4更新に用いる主なは、配管附属品の仕様において自動弁があること。
1:15:02	P6の保守の対象に自動弁があること、P8の作動検査の対象に、自動弁があること。
1:15:11	P22スラッシュ24の、
1:15:14	第16条安全機能を有する施設に、本申請は便の自動化を行うと記載されていることから、申請対象施設であり、
1:15:26	このため、ヒアリング資料、括弧令和5年8月31日の申請対象外との説明とは異なる。
1:15:35	なお、自主設備とするのであれば、ちつ設備として明確化する等、すべての記載を見直し、他の例も確認の上で誤りのない記載にすること。
1:15:47	また、対象設備の記載がない括弧、当初申請では空気や縮機と対象と空気や若く期を対象としているが補正で削除した、括弧閉じ。
1:16:00	から、ことから、点、対象設備が特定できていない状態にあることから、対象設備を明確にすること。丸井。
1:16:17	というようなですねちょっと
1:16:21	委員事項についてちょっとご検討いただいて、
1:16:29	できれば補正をしていただきたいと、いうふうに考えますので、向こうのところは申し訳ないんですけども、ちょっとお願いしたいということでございます。
1:16:51	それで結構ね、どうぞ。
1:16:55	原子力機構の狩野です。ご出席があることからご指摘の中に概ね理解しました。ちょっとご指摘踏まえて、支給等対応、基本的には
1:17:08	補正で比較的不明確だった部分とか、並びの面とかそういうところでもう少し整理が必要かなというふうに理解しましたので、ちょっと至急対応を整理させていただいた上で再度ご説明をさせていただければと思います。
1:17:24	それで、多分あの会合の古藤の話がちょっと段取りとしてあると思うんですけども、すいません規制庁の栗崎です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:34	それで、今のこの8月8日の補正の説明は説明でいたしたいと思いません。
1:17:41	これに対して、我々の方から、こういう点がありますよっていうのを、こう指摘する形にさせていただければと考えます。
1:17:53	そんな形でいかがでしょうか。
1:18:00	原子力機構の今後です。衛藤。
1:18:04	この件を9月の会合で、
1:18:08	扱うということになるのでしょうか。まだ補正補正の流れに、また再度補正させていただいてっていう流れの中で、
1:18:17	自治会という考え方もあるのかなっていう気もしたんです。すみません、規制庁の栗崎です。それが多分面談で進めたみたいなお話になってぶっちゃけ言いますと、
1:18:29	面談で進めたみたいな話ではなくって、監視チームでちゃんと議論をして進めたっていう形にしたいもんですから、我々としては、今の資料は残しといていただいて、それに対して、こういう質問をします。
1:18:45	もちろん回答は準備していただいて構いませんけれども、そんな形で進めさせていただければと思うんですけれども。
1:18:54	資料は伝わらないですね。この資料は
1:18:58	規制庁さんでございます。9月の25日は、補正申請が一括出てきましたので、補正申請というものはどういったものなのか。
1:19:12	ていうのを説明していただいたというコンテキストの中で、ヒアリング規制庁課からヒアリングで確認したんだけど、
1:19:21	こういう、ちょっと足りないところもあるので、補正が必要だと思いますっていうような話を、議論してですね、その場で回答してもらって、
1:19:33	了解取れれば終わりですし、了解が取れなければさらに継続審議になると。
1:19:39	いう形になりますので、
1:19:41	なんで、申請書をベースで説明していただければいいと思います。では、今日の資料は、補正をしないためにはどうするのかっていうコンテキストで作った紙だから、
1:19:54	だからその困窮の資料を出してもらっても、あんまり意味がないっていうかその補正が、をしないためにはどうするのかっていうので一生懸命作った紙だと思うんですけど。
1:20:06	もう補正の議論をしたいもんですから
1:20:11	申請を補正した申請書っていうのはどういったペーパーなのか、普通に申請書を説明してもらって、それに対して、うちから技師席をして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:21	単純に機構が考えてることと、うちが考えていることを、表の場で議論して、了解が取れれば、さらに補正をする、了解が取れなければ継続審議、そういう対応でよろしいかと思えます。
1:20:39	あん減少機構ナカノです。
1:20:42	こういうことはその、はい。
1:20:45	最後補正というのを、
1:20:47	なるべく急ぎたいというのが1回あるんですが、
1:20:52	5番は、結果はという。
1:20:55	流れをお考えでしょうか。
1:20:58	こちらから申し上げた点に関して、丸々受け入れていただいてすべて直しますっていう話であればいいんですけど。
1:21:10	多分ご議論あるんじゃないかと思ってるんですね。規制庁の栗崎ですけど。
1:21:16	斜面も踏まえると、多分、会議体に資料を何か間に合わせるっていうことはちょっと負荷ボールですよ。
1:21:29	いやマニュアルっていうのであればそれはそれで考えますけど。
1:21:34	今阪田班長から、河内変えさせていただいたように、申請者の概要的なところをまとめていただいたものでご議論をさせていただいて、
1:21:46	それでこちらからこういう形をした、し指摘をしますっていう話をさせていただいて、もちろん機構さんの方でいろいろと準備いただくのは構わないですが、口頭で回答いただくのも構わないので、
1:22:02	そういった方向で進めさせていただければと思うんですけど。
1:22:12	原子力機構の加茂です。ご指摘の趣旨はわかりました。ただ先ほど申し上げたように一方で
1:22:20	工事上の、
1:22:24	レベルの都合もあって少し急ぎたいというところもありますので、ちょっと両者のなるべく、本日の指摘。
1:22:35	概ね理解はしているというところかなと思うのはただの量が多いので、少し精査させていただきたいというところがありますけど、それに向けてちょっと整理した上での補正を急がせていただくというのとあと、
1:22:47	最後は、まずすでに申請させている補正をベースに説明させていただいての議論ということで、もしコアを並行してきた追加補正が間に合えばまたちょっとまた別の相談させていただくかもしれませんが、ちょっと両者含めて準備の方を進めていさせていただければと思えますがいかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:08	規制庁の栗崎です。準備進めていただくことは構わないんですが、これから面談で、これについての議論するのは止めにしませんか。口頭で回答していただくとかそういうのは構わないですけど。
1:23:21	資料を作って準備していただくみたいな話は、
1:23:25	できれば口頭だけにさせていただきたいんですけど。
1:23:47	アホ生協ナカノですと、
1:23:50	今おっしゃられた趣旨というのは
1:23:54	次の会合はもうこの流れで、
1:23:58	固めていきたい。オープンな場でこの議論はしたいと。そのあと流れはあくまでもそれが終わってからで、ただ、それで会合で決着させずスムーズに行くかどうかというところも、
1:24:12	準備の観点で、公共ですとかそういった場での相談をさせていただけるとそういう理解でよろしいでしょうか。そこは規制庁栗崎です。なかなかおっしゃる通りです。はい、その理解で結構だと思います。
1:24:28	はい、承知しました理解しましたので、そのような対応をさせていただければと思います。それでちょっともし、もう1点だけちょっと、当然この議論は多分あると思うんですけど。
1:24:40	議論で決着がつかなければもう1回監視チーム開いてもいいと思っます。そのあとにね。
1:24:46	25日あった、そのあと2、ある程度ちょっと付き合うな時間を置くかもしれないんですけど、もう1回やってもいいような方、議論があればですよ。
1:24:56	もう1回やって決着をつけ得る方向を模索してもらってもいいです。そこは、
1:25:02	うちとしてはそれでも構いません。
1:25:15	はい基本ちゃん定食ナカノです。基本的には
1:25:20	先ほど
1:25:23	担当の方からご指摘いただいた内容に沿っての、
1:25:26	整理対応ということを我々としてはそう言うのかなというところですので、特にあの会合で、
1:25:34	模範全員ですとか議論するような、何なのかなと思っますので、
1:25:40	ご意見が、次の会合で話を収束させる方向で準備をさせていただければと思っます。以上です。はい。規制庁栗崎です。概ね理解をさせていただきましたよく、ちょっとこちらから指摘の点、ちょっとご確認をいただいて、
1:25:59	その上で進めていただいた方がよろしいかと思っますので、すみませんがよろしく願ひいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:08	はい、別所木原からです承知しました。要望はいいんでしょうね。
1:26:15	Aという規制庁クリサキですという状況ですので、資料5の説明はいただかなくてよろしいかと思うんですけどもそれでよろしいでしょうか。
1:26:25	はい長期間の間です了解し、了解いたしました。
1:26:29	はい、じゃあ、持田さんお願いします。
1:26:34	そうしましたら1号、
1:26:41	今後のスケジュールのご説明をお願いいたします。
1:26:48	研修機構がカバーしてそれで最後のページ100ページになりますがスケジュールの方を導入しております。大津議員の面談として他施設の火災の方で以前、
1:27:02	笠井室長含めてみました際に葛西室長の都合で5日の日、午前中というお話がありましたので、5日の日に火災防護の続きの説明を、
1:27:16	文、面談をお願いしたいと思っております。また同同じ種でございますが、7日の木曜日に、
1:27:27	千原理事の
1:27:30	議論の続き、ロッカーの議論の続きと、あとは小、
1:27:38	次の面談資料の再確認ということでバランスを及び工程洗浄を入れさせていただきます。これにつきましては先ほどもお話がありましたので、
1:27:50	資料の方は取り下げという形になるかと思えます。スケジュールのほうは以上でございます。
1:27:57	はい、長千葉です。
1:27:59	スケジュールについて、規制庁確認事項等ありますか。
1:28:13	いないでしょうかね。
1:28:17	すいません。衛藤。
1:28:21	先ほどの設工認の話で、もう今の補正。
1:28:28	ベースで一旦チーム会合を平場で
1:28:34	議論するということですがそのため用の資料というのは必要でしょうか。
1:28:40	別所清掃の物語じゃない。
1:28:45	ただ議論がその自主なのか自主じゃないのかみたいな話もあってそれに対して、
1:28:52	津波の基準で要請をしましたとかなんかそうそういうのはあってもいいかもしれないけどね。
1:28:58	院像で、別途審査会合とは関係がないんだけど、クリプトンのやつとかは、何か違うコンテキストがおっしゃるとしたら、そういうのも入れたりとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:10	簡単に1枚紙みたいのあってもいいと思いますけど、説明自体は資料自体はもう申請書そのものずばりでいいと思います。
1:29:22	わかりました。ではこちらの方も資料を準備してできれば7日の週にご提示したいと思います。はい。ちょっと今の件も含めると、
1:29:38	全体で資料が123456か。
1:29:45	見えない。
1:29:48	特にちょっと6時台になってしまうという感じです。
1:29:54	はい。
1:29:56	違うんだよ。違う。一応2時間に。
1:30:02	火災がどれだけ。
1:30:05	あるかもですけど、ちょっと葛西の方はちょっと来週の資料を見て、
1:30:12	所長。
1:30:14	ちょっと、どこまでご説明いただくかっていうところも含めてですねちょっと。
1:30:19	ご説明いただきたいなあと思ってますので、よろしく願いいたします。
1:30:26	少し減少ナカバヤシです。了解いたしました。
1:30:36	その時は、ちょっと全体を通して何かありますかかっていうところなんですけど、すみません
1:30:42	1点ですね、資料一位にちょっと戻らせていただいて、
1:30:48	先ほど言った表1なんですけど。
1:30:52	ちょっと規制庁側からも、文章とその、
1:30:56	表の、
1:30:58	記載が一致してないんじゃないかみたいな話とか、
1:31:01	ここ、
1:31:03	記載場所ここでいいのかっていう話とか
1:31:05	だと思うんですけど、やはりちょっとうちもですねこれ上まで上げていくときに、ちょっとこの表で上手く多分スケジュールが今どうなっているのかっていうのがちょっと説明できないなっていうちょっと。
1:31:18	話がありまして、
1:31:19	またもう、いろいろ細かく等見づらくなっちゃうっていう多分ご意見もあるんだと思うんですけど、何とかこう工夫して、この文章とこう整合させつつ、
1:31:33	見やすくっていう資料で作っていただけないでしょうかね。
1:31:39	原則を満たす装置までちょっと基本ベースをこだわっちゃうとちょっともう少し項目を分けるとかして、並びを少し整理することでもうちょっと見や

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



	すい形でちょっと見直します。はい。失礼しました。すいませんよろしくお願いたします。
1:32:00	10日全体通して何かございますでしょうか。
1:32:09	滝川さんの方からはよろしいでしょうか。
1:32:15	原子力機構からは以上になります。
1:32:19	はい。
1:32:19	ありがとうございます。
1:32:22	はい。そうしましたら本日の面談をここで終了したいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございます。はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。